

新しい地域おこし協力隊を紹介

Community-reactivating
cooperator squad

ダンスアーティスト おおはし たけし 大橋 武司さん

町の地域おこし協力隊として、新たに1名が着任しました。新しく着任したのは、大橋武司さんで愛知県武豊町出身。中高生時代、大橋さんは新体操の選手で、県大会で優勝した経験があります。高校卒業後19歳でダンスを始め、名古屋市を拠点にジャズダンスやバレエ、オールドスクール、モダンなどジャンルレスに学び活動しました。その後は、ニューヨークやベルリン、東京などに拠点を移し、コンテンポラリーダンサーとしてキャリアを積んできました。

主な経歴はカーネギーホール（アメリカ）での主宰公演やベルリンでのソロダンス公演、ロックバンド「凜として時雨」のPV振り付け出演など多方面で活躍しています。

大橋さんは、着任のあいさつで、「自身のダンサーとして国内外で活躍した経験を活かして、大石田という文字を外に発信していきたい」と抱負を語っていました。

コンテンポラリーダンスとは
バレエ・モダン・ダンス・ジャズ・ダンス・舞踏などの影響を受けながら、それらに分類されない新しいダンス。広義では第二次世界大戦以降の他のジャンルにくることのできないダンスの総称。



プロフィール

出身地／愛知県武豊町

転出地／東京都世田谷区

前職／ダンスアーティスト

特技・趣味／コーヒー、ウィスキー、逆立ち

これから取り組みたいこと

芸術へのアクセスを向上させたいです。定期的に投げ銭形式のパフォーマンスや友人アーティストを呼んでコラボレーション企画をするなど、皆さんがワクワクするような時間を増やしたいです。

次子子窯の高橋代表にご協力いただき、旧次子小学校3F体育館をダンス道場スペースに改良しましたので気軽に遊びに来てください。

スポーツクラブも、もう少しにぎやかになるよう企画しますので一緒に体を動かしましょう。

地域の皆さんへメッセージ

すでに楽しく過ごさせてもらっています、これからお手柔らかなによろしくおねがいします。

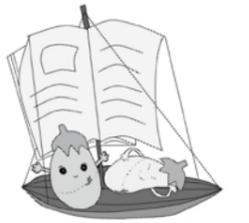
まちとしよ

～大石田町立図書館 infomation～

☎ 35-3877

公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/index.html>

みんなでのりきろう！

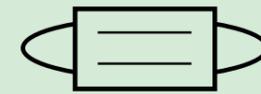


- 開館時間 午前9時～午後7時（日曜日・祝日は午前9時～午後5時）
- 休館日 毎週木曜日・特別整理期間ほか 《7月の休館日》1日（木）・8日（木）・15日（木）・22日（木）・29日（木）

ソーシャルディスタンス



マスク着用



マイバック持参



※ご協力をお願いいたします。感染拡大の状況により変更する場合がありますので、最新の開館・サービス状況については、[図書館公式ホームページ](#)をご覧ください。

自然災害から学ぶ～知って備える防災～

令和3年5月20日、災害対策基本法が改正され、災害時の二つの避難情報が「避難指示」に一本化されました。最上川水害をはじめ、雨が多く降る時期に気をつけたい災害や水害時の心構え・防災についてわかる本を紹介します。

水害を知る

『水害の大研究 なぜ起こる？ どうそなえる？』（河田 恵昭監修、PHP 研究所刊）



近年日本では毎年のように、記録に残る大きな水害が起こっています。水害が起こってからでは、被害を少なくするのは難しい。水害が起こることを前提に、なぜ水害が起こるのか、その原因をわかりやすく説明し、水害にどう備えるかを紹介。

◆『被災したあなたを助けるお金とくらしの話』（岡本 正著、弘文堂刊）



◆『シニアのための防災手帖』（三平 洵監修、産業編集センター刊）

体力にも不安を抱えるシニア層が安全に避難し、命を守るためには日頃の備えが重要。大切な50のポイントをまとめる。

防災

『必ず役立つ震災食 最小限の水で作る超カンタン!! 栄養満点レシピ』（石川県栄養士会編、北國新聞社刊）

火と水、鍋、そしてポリ袋。これだけでいっばな料理ができる! 石川県栄養士会が考案した、災害時に役立つ栄養満点のレシピと、おいしく、温かい食事がいとも簡単にできる調理法を紹介。



◆『異常気象のしくみと自然災害対策術』（ゲリー・マッコール著、原書房刊）

◇『防災にも役立つ! 川のしくみ』（川上 真哉著、誠文堂新光社刊）

◆『特別報道写真集「令和2年7月最上川水害 山形豪雨の記録」』（河田 恵昭監修、PHP 研究所刊）



今月は、どの本を読む?

～ 梅雨の時期に読みたい本 ～



『農家が教える梅づくし』（農山漁村文化協会編・刊）

収穫された梅が出回るこの時期、梅パウダーで元気に暮らしましょう! 「黒焼き梅」「梅発酵液」「烏梅」「翡翠煮」の作り方から、極上の減塩梅干し作り、ジャムや梅肉エキスなど加工の技が盛り沢山。



『雨の日の地下トンネル』（鎌田 歩作、アリス館刊）

「あめ、たくさんふってるね。」このところずっと雨の日が続いています。道路にたまった雨は、どこへ行くのでしょうか? 雨から町を守る「地下トンネル」の役割と普段は見られない場所で働く人の姿を描く。

※すべて町立図書館蔵書